

平成九年度

資料調査報告書 第二十五集

六十六部巡礼札

序にかえて

資料調査報告書第十五集では、当館が三名の方から御寄贈いたたいた「六十六部巡礼札」について報告・紹介する。

僧のことで、ここに紹介する資料は、六十六部たちが旅の途中で宿泊した家々に残していく札である。これらを見ると、日本全国から六十六部僧が数多く鳥取を訪れていたことがわかる。六十六部については、近年各地で研究が進み、新たな資料が発見されつつある。本報告書で紹介する資料も、そのような新たな資料の一つであり、点数の多さや由来が判明している点で、六十六部研究上はもとより、近世の庶民生活を考える上で、極めて貴重な資料といえる。本報告書の刊行により、この重要な資料を広く利用いただきたいと考えている。

末尾ながら、本館の事業を御理解いただき、資料を寄贈いただいた方々に対し、改めて感謝申し上げる次第である。

目次

序にかえて	1
目次	1
I 村田正次氏寄贈六十六部巡礼札目録	2
II 山縣國男氏寄贈六十六部巡礼札目録	.....
III 鹿野町河内A家寄贈六十六部巡礼札等目録	.....
IV 資料解題	.....
V 資料図版	39
あとがき	43







番号	資料名	行者名	年記
1	六十六部巡礼札	奥州三戸郡願主さわ	
2	六十六部巡礼札	奥州仙台 行者□□	
3	六十六部巡礼札	奥州仙台 行者□□	
4	六十六部巡礼札	陸奥国仙台 行者□□	
5	六十六部巡礼札	奥州信夫郡福□ 行者権□	
6	六十六部巡礼札	羽州村山郡観音寺村みよ	
7	六十六部巡礼札	羽州(以下久)	
8	六十六部巡礼札	上野国高町村願主とよ	
9	六十六部巡礼札	武州江戸八丁堀 行者喜十郎	
10	六十六部巡礼札	江戸浅草 行者栄治郎	
11	六十六部巡礼札	武州江戸神田三丁目市右衛門	
12	六十六部巡礼札	江戸麻布善覺寺弟子願主法尼 安永七歳戊戌 七月吉祥日	
13	六十六部巡礼札	江戸勘生生金五郎・備前国生甚治郎	
14	六十六部巡礼札	武州□□願□□	
15	六十六部巡礼札	相州意仙郡遠藤村龍王寺	
16	六十六部巡礼札	武州□□願□□	
17	六十六部巡礼札	(地藏立像)日本廻國 天下和順・日月清明	
18	六十六部巡礼札	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明	
19	六十六部巡礼札	南無阿弥陀仏(蓮華)日本(以下久)天下太平・日月清明	
20	六十六部巡礼札	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明	
21	六十六部巡礼札	奉納大乘妙典経日本廻國 天下泰平・國家安全	
22	六十六部巡礼札	人名記載なし	
23	六十六部巡礼札	肥後益城郡願主やえ	
24	六十六部巡礼札	肥後熊本 行者嘉市	
25	六十六部巡礼札	行者不能毫	
26	六十六部巡礼札	(地藏立像)大乘妙典	
27	六十六部巡礼札	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明	
28	六十六部巡礼札	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全	

## II 山縣國男氏寄贈 六十六部巡礼札目録



### その他の銘文

南無阿弥陀仏日本廻國天下泰平・五穀成就

墨書

奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明

木版

奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明

墨書

奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明(朱丸印・角印あり)

墨書

奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明(朱丸印・角印あり)

木版

奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明

木版

150	149	148	147
六十六部巡礼札	肥後益城郡願主やえ		
六十六部巡礼札	肥後熊本 行者嘉市		
六十六部巡礼札	行者不能毫		
六十六部巡礼札	人名記載なし		
	(地藏立像)大乘妙典		
	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明		
	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全		
	(地藏立像)大乘妙典		
	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明		
	奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全		

六十六部巡礼札	山城京都願主みよ
六十六部巡礼札	山城国加茂邑久藏
六十六部巡礼札	和州高佐郡遠藤村作兵衛
六十六部巡礼札	紀州牟婁郡鮎田村豊助
六十六部巡礼札	河州渋川郡行者金藏
六十六部巡礼札	播州賀藤郡願主滝藏
六十六部巡礼札	丹州桑田郡金木村行者意兵衛
六十六部巡礼札	丹波国中代村行者□□
六十六部巡礼札	丹波国中代村行者教□
六十六部巡礼札	但州養父郡願主くに
六十六部巡礼札	但州養父郡建心願主藤治郎
六十六部巡礼札	但馬朝来郡行者吉右衛門
六十六部巡礼札	但州寺内村願主儀七
六十六部巡礼札	因州鳥取権現堂上町行者淨西
六十六部巡礼札	因州鳥取願主経道
六十六部巡礼札	因州鳥々願主おちか
六十六部巡礼札	因州鳥々願主小源太
六十六部巡礼札	因州鳥々願主小源太・大吉・つな
六十六部巡礼札	因州鳥々願主小源太・大吉・つな
六十六部巡礼札	因州城下願主□□
六十六部巡礼札	因州□□願主□□
六十六部巡礼札	因幡国邑美郡越路村行者文治郎

六十六部巡礼札	遠州住願主茂兵衛
六十六部巡礼札	越後国古志郡六日市行者延命
六十六部巡礼札	越後国高田願主きく
六十六部巡礼札	越後国高田願主左近
六十六部巡礼札	佐州浮上村りん
六十六部巡礼札	佐渡国賀茂郡浮上村行者庄藏
六十六部巡礼札	佐州加茂郡青木村行者忠藏
六十六部巡礼札	佐渡國□□□行者□□
六十六部巡礼札	加州繁美郡長谷行者源四郎
六十六部巡礼札	加州金沢石引町願主ふさ
六十六部巡礼札	加州金沢石引町願主いせ
六十六部巡礼札	加州金沢石引町願主勝五郎
六十六部巡礼札	加州金沢行者藤吉
六十六部巡礼札	加州金沢行者長右門
六十六部巡礼札	越前国坂井郡八知村行者惣兵衛
六十六部巡礼札	勢陽松坂之城下行者勝之助□□
六十六部巡礼札	勢州津住人願主勝太郎
六十六部巡礼札	いせ津願主ふさ
六十六部巡礼札	江州彦根行者実道
六十六部巡礼札	山城国京都西神住人行者半五郎
六十六部巡礼札	山城国京願主岩口
六十六部巡礼札	京都願主妙夕
山城京行者淨心	

南無阿弥陀仏(蓮華)日本廻國 天下太平・日月清明	(梵字)キリーグ奉納大乗妙典日本廻國 天下和順・日月清明
(梵字)キリーグサ・サク奉納大乗妙典六十六部日本廻國天下和順・日月清明(朱角印あり)	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明(朱角印あり)
奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明	奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明
奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明	奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明
奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月安全	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
南無阿弥陀仏(蓮華) 天下泰平・日月清明	(阿弥陀三尊來迎圖)日本廻國
奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 (朱印2つあり)	奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 (朱印あり)
奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明
奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典日本廻國 天下太平・日月清明
奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下泰平・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下太平・日月清明

奉納大乘妙典六十六部日本廻國天下和順・日月清明 （觀音立像）奉納大乘妙典敬白天下泰平・國土安全
（梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典日本廻國 天下泰平・日月清明 （地藏立像）奉納日本廻國 天下和順・日月清明
（地藏立像）奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 （梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明
（梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 （地藏立像）奉納日本廻國 天下和順・日月清明
（梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 （地藏立像）奉納日本廻國 天下和順・日月清明
（梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明
（梵字）ギリーグ・サ・サク 奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （慈母觀音像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （慈母觀音像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （慈母觀音像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （慈母觀音像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明 （觀音立像）日本廻國 天下泰平・日月清明

121 120 119 118 117 116 115 114 113 112 111 110 109 108 107 106 105 104 103 102 101 100 99 98 97

六十六部巡札札 伯州久米郡下津和村住人 行者大助  
六十六部巡札札 伯州久米郡下津和村住人 行者大助  
六十六部巡札札 作州吉野郡 行者□□  
六十六部巡札札 作州勝北郡 久賀村妙□  
六十六部巡札札 作州勝北郡山形村 行者弁藏  
六十六部巡札札 作州勝北郡 安井村要助  
六十六部巡札札 作州桑南条郡 全間村法寿院  
六十六部巡札札 作州真嶋郡 日名村久次良  
六十六部巡札札 備前岡山東中嶋町 行者丈平  
六十六部巡札札 備前津高郡細田村 行者常吉  
六十六部巡札札 備前赤坂郡山之上村 行者勘治郎  
六十六部巡札札 備中國玉嶋住願主柄吉  
六十六部巡札札 備中國玉嶋住願主フサ女  
六十六部巡札札 備中阿賀郡佐野 頼主よ□  
六十六部巡札札 備後國恵蘇郡 上村行者常藏  
六十六部巡札札 備後御□□ 大□□□□□□□□  
六十六部巡札札 備後御調郡 大浜村行者安□  
六十六部巡札札 芸州広しま 頼主と□  
六十六部巡札札 芸州広しま 行者三人  
六十六部巡札札 芸州安芸郡 頼主吉兵衛  
六十六部巡札札 芸州安芸郡 頼主ヨシ女  
六十六部巡札札 芸州佐木郡 五日市邑行者助之進  
六十六部巡札札 芸州佐木郡 大野村政五郎

六十六部巡礼札	因幡国邑美郡越路村 行者文治郎
六十六部巡礼札	因州法美郡 高井村幸助
六十六部巡礼札	因州法美郡 栢本村願主幸助
六十六部巡礼札	因州法美郡 栢本村願主幸助
六十六部巡礼札	因州八上郡 榎木村願主さと
六十六部巡礼札	因州八上郡谷一木村 頼主勝□
六十六部巡礼札	因州八上郡 中井邑常廻
六十六部巡礼札	因州八上郡 中井村行者淨□
六十六部巡礼札	因州八上郡 中井邑□□
六十六部巡礼札	因幡八上郡 中江村藤久
六十六部巡礼札	因州八上郡曳田村住人 行者次良左衛門
六十六部巡礼札	因州八上郡曳田村住人 行者次良左衛門
六十六部巡礼札	因州八上郡稻荷村 行者浅治郎
六十六部巡礼札	因州八上郡 行者宗五郎
六十六部巡礼札	因州八上郡 行者政平
六十六部巡礼札	因州八東郡柿ヶ原村 行者大道
六十六部巡礼札	因州八東郡山上邑 行者与助
六十六部巡礼札	知頭郡中ノ郡餘戸村願主安兵衛
六十六部巡礼札	いなは国もちかせ村 行者藤左衛門
六十六部巡礼札	因州知頭郡 行者円信
六十六部巡礼札	因州知頭郡 願主里代
六十六部巡礼札	因州智頭郡 願主弥三郎
六十六部巡礼札	因州八□郡□□ 行者□□
六十六部巡礼札	当國 行者新藏

奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下泰平・日月清明  
（地藏立像）経巻図大乘妙典日本回国 天下泰平・日月清明  
（梵字）ア 奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下泰平・日月清明  
奉納大乘妙典六十六部（大乘六部像）日本回国 天下和順・日月清明 子安觀世音  
奉納日本廻國神社仏閣為正安樂 天下泰平・日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下和順・日月清明  
奉納日本廻國神社仏閣為正安樂 天下太平・日月清明  
（梵字）キリーグ奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下和順・日月清明  
（半跏地藏像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下太平・日月清明  
（半跏地藏像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下太平・日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下和順・日月清明  
（梵字）キリーグ奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下太平・日月清明  
（地藏立像）日本回国 天下和順・日月清明  
（地藏立像）日本回国 天下和順・日月清明  
（弘法大師像）鉢印行者像  
奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下和順・日月清明  
（梵字）キリーグ奉納大乘妙典六十六部日本回国 天下和順・日月清明  
（梵字）キリーグ（蓮華）奉納大乘妙典日本廻國 天下泰平・國土安穩  
（梵字）キリーグ（蓮華）奉納大乘妙典日本廻國 天下泰平・國土安穩  
（梵字）キリーグ（蓮華）奉納大乘妙典日本廻國 天下泰平・國土安穩

六十六部巡礼札	芸州佐伯郡 行者要助
六十六部巡礼札	芸州佐伯郡 願主采■
六十六部巡礼札	芸州高田郡 行者七藏
六十六部巡礼札	坊州吉木郡宮地村 願主徳右衛門
六十六部巡礼札	西讃州豊田郡 栗井村行者本次 文化九申年八月吉祥日
六十六部巡礼札	阿州名西郡上山 行者敬順
六十六部巡礼札	阿州あわ郡 願主長次郎
六十六部巡礼札	阿州あわ■ 願主■
六十六部巡礼札	阿州あわ郡 願主与利
六十六部巡礼札	あわの国 願主こやす
六十六部巡礼札	阿州 願主こ
六十六部巡礼札	与州新居郡 立川主宇治
六十六部巡礼札	与州伊与郡 上野村歌よ
六十六部巡礼札	与州伊与郡 上野村たみよ
六十六部巡礼札	与州伊与郡 上野村嘉之助
六十六部巡礼札	いよ松山周布郡 高松村行者辰五郎
六十六部巡礼札	予州西条仁井郡 念仏願主和三郎
六十六部巡礼札	伊よ宇和鷲領 塚之村行者福松
六十六部巡礼札	土州城下 願主秀助
六十六部巡礼札	土州城下 願主岩吉
六十六部巡礼札	南無阿弥陀仏 日本廻國 天下和順・日月清明
六十六部巡礼札	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
六十六部巡礼札	（慈母觀音立像）大乘妙典六十六部日本廻國 天下太平・日月清明
六十六部巡礼札	奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明
六十六部巡礼札	（梵字）キリーグナ無阿弥陀仏（運華）日本廻國天下和順・日月清明（朱角印あり）
六十六部巡礼札	（梵字）キリーグサ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國天下和順・日月清明（朱角印あり）
六十六部巡礼札	（経巻図）奉納大乘妙典六十六部日本廻國 天下和順・日月清明（朱角印あり）
六十六部巡礼札	奉納大乘妙典六十六部廻國 天下泰平・日月清明（朱角印あり）
六十六部巡礼札	奉誦般若心経家内安全 天下泰平・日月清明（朱角印あり）
六十六部巡礼札	奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明
六十六部巡礼札	奉納大乘妙典日本廻國 天下和順・日月清明





121 120 119 118 117 116 115 114 113 112 111 110 109 108 107 106 105 104 103 102 101 100 99 98 97

96 95 94 93 92 91 90 89 88 87 86 85 84 83 82 81 80 79 78 77 76 75 74 73 72

六十六部札	江戸芝町床行者矢の金吾
六十六部札	武州江戸下谷願主藤□ 明和二
六十六部札	江戸本石町行者常□
六十六部札	江戸板丁行者儀兵衛
六十六部札	江戸池ノ端仲町行者慎政
六十六部札	武州江戸万歳・ふで
六十六部札	武州江戸本赤坂不□や丁願□□□
六十六部札	行者淨蓮・恵心
六十六部札	武州比企郡下□邑行者淨蓮・恵心
六十六部札	武州足立郡石神村行者新八
六十六部札	武州埼玉郡西町願主幻舎
六十六部札	武州都筑郡川井村願主久右衛門 安
六十六部札	武州都筑郡小机村清賛連西
六十六部札	武州板橋宿行者与七
六十六部札	武州足立郡竹塚村行者覚周
六十六部札	武州埼玉郡前原村清兵衛
六十六部札	武州埼玉郡前原村願主法山
六十六部札	武州埼玉郡八條領柿木村願主妻な

六十六部札	房州大鷗郡小松村願主武兵衛
六十六部札	関東房州高井村行者恵八良 天明
六十六部札	安房国□□伊□
六十六部札	江戸北八丁堀願主(墨書き)休夢 天
六十六部札	江戸北八丁堀願主(墨書き)智引 玉
六十六部札	武州江戸願主伝藏清代
六十六部札	武州江戸願主伝藏清代
六十六部札	武州江戸高輪融心
六十六部札	武州江戸車町願主□兵衛
六十六部札	江戸京橋鐵□□丁目願主佐内 宝
六十六部札	江戸日本橋願主吉兵衛
六十六部札	江戸赤坂喰違願主常貞
六十六部札	江戸□□辻町行者宗全
六十六部札	武州江戸麻布狸穴因幡屋吉右衛門
六十六部札	江戸四谷北寺町行者は空
六十六部札	武州江戸深川海辺大工町願主宇兵衛
六十六部札	武州江戸本郷四丁自行者新助
六十六部札	江戸芝六間町願主源太郎
六十六部札	江戸西□□教善
六十六部札	武州江府神田永富町渡辺武右衛門
六十六部札	武州江府神田永富町渡辺武右衛門
六十六部札	武州新堀村住人行者嘉七
六十六部札	ふしうゑどかんしゅふで

舉書 墓書 墓書 墓書 墓書 墓書 墓書 墓書 墓書 墓書

木版 墨書 木版 墨書

本章所讨论的模型都是在假设数据是独立同分布的条件下建立起来的。



220 219 218 217 216 215 214 213 212 211 210 209 208 207 206 205 204 203 202 201 200 199 198 197 196

195 194 193 192 191 190 189 188 187 186 185 184 183 182 181 180 179 178 177 176 175 174 173 172 171

六十六部札	越後州古志郡 柄堀村行者宗禪
六十六部札	越後州古志郡浦柄村川上次郎兵衛
六十六部札	扶桑國裡靈蹟礼參願廻行者 越之後御田行者宇治八郎・小金
六十六部札	越後國行者宇治八郎・小金
六十六部札	越後魚沼郡小平尾村恒五郎
六十六部札	越後吉志郡池口村願主 <sup>口</sup> 歛
六十六部札	□蒲原郡長戸昌臣常念
六十六部札	佐州羽茂郡山田村元生
六十六部札	佐渡國賀筑郡小浦村願主香海
六十六部札	佐渡國秀道
六十六部札	越中(以下欠)
六十六部札	越中(以下欠)
六十六部札	加州金沢城下住行者平兵衛同タミ
六十六部札	加州金沢城下住行者平兵衛同タミ
六十六部札	加州越中下方郡大津町儀兵衛
六十六部札	加州堺村淨西
六十六部札	能州鈴郡大谷村平藏
六十六部札	越前国今庄宿願主森雲白
六十六部札	越前国今庄宿同行梅
六十六部札	若州敦賀町行者恵仲
六十六部札	若州三方郡前川村西心
六十六部札	伊州阿比郡西沢村願主永元
六十六部札	伊州阿比郡鳩ヶ原村願主政吉
六十六部札	近江国國吉
六十六部札	和州添上郡稗田村願主奥田闇 <sup>口</sup> 明和
六十六部札	勢多氣郡小切畠村休心
六十六部札	和州宇陀郡伊賀見村願主善人
六十六部札	和州宇田郡西山村行者並 <sup>口</sup>
六十六部札	紀州寶郡田辺 <sup>口</sup> 原生馬村願主林清太夫
六十六部札	紀州有田郡湯浅村住人行者治兵衛
六十六部札	紀州和歌山行者幸助
六十六部札	紀州日高郡上野村行者長吉
六十六部札	紀州那賀郡三尾川勘右エ門
六十六部札	紀州宝郡 <sup>口</sup> 村願主助四良
六十六部札	紀州若山住行者貴船幸次右衛門
六十六部札	紀州海士郡紀三井寺行者行合弥助
六十六部札	紀州高野山小田原長十郎
六十六部札	紀州高野山小田原長十郎
六十六部札	山城國久世郡迎(以下欠)
六十六部札	山城國京都住善 <sup>口</sup> 天明
六十六部札	山城國相樂郡川原村願主龜右衛門天明
六十六部札	城州伏見馬賣場宝國寺弟子成念敬 <sup>口</sup> 庚
六十六部札	山城國乙訓郡樋ノ <sup>口</sup> 藤田(以下欠)庚

245 244 243 242 241 240 239 238 237 236 235 234 233 232 231 230 229 228 227 226 225 224 223 222 221

山城國紀伊郡伏見 大願主行者  
京都住三条堀川西入 大願主智海  
山城國記伊郡 池上町行者伊八  
京都住三条堀川西入 大願主慈広  
京都喜代松 大願主善兵衛  
山城國京都住 蓮譽(以下欠)  
京比野住吉兵衛  
帝都愛宕郡 行者勘右エ門・孝治  
京都之住 行者源七  
山しろノ国住 行者平一  
京都住人 行者矢野金吾  
山城國之住 志願主善入  
撰州大坂□□郡(以下欠) 大願主  
撰津国有馬郡下山口村願主淨光  
撰津國兵庫花屋町願主甚三郎  
撰州大坂住 岩出嘉助  
撰州人坂上本町毫丁目 遠藤重兵衛  
撰州大坂上町 ますだや藤助  
撰州川辺郡 伊丹住改心  
大坂嶋之内 行者伝八  
撰州大坂比彌江 行者妙典  
撰州大坂比彌江 行者善了・妙典  
撰州大坂比彌江 行者善了・妙典  
撰州大坂比彌江 行者妙典

佐藤  
玄蕃  
寛政三亥年正月吉日  
郎

奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)アーラク奉納大乘妙典日本廻國(右)日月清明天下泰平(左)國土安穩五穀成孰  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明

(梵字)アーラク奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
(上次)大乘妙典六十六部日本廻國

(阿弥陀三尊來迎圖)南無阿彌陀仏日本廻國(右)光明遍照上方世界(左)念佛衆生獲取不捨  
奉納日本大社福闍順願(左)天下泰平日月清明

奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明

(上次)阿弥陀仏日本和順廻國(右)天下和順(左)日月清明

奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)國土安全

(梵字)ギリーカ・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全

(梵字)アーラク奉納大乘妙典日本廻國六十六部(右)天下泰平(左)日月清明

(梵字)アーラク奉納大乘妙典日本廻國六十六部(右)天下泰平(左)日月清明

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下太平(左)日月清明

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)日月清明(左)天下和順

(梵字)ギリーカ・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(梵字)ギリーカ・サ・サク奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明

(梵字)ギリーカ・サ・サク奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明

270 269 268 267 266 265 264 263 262 261 260 259 258 257 256 255 254 253 252 251 250 249 248 247 246

六十六部札	摂州大坂住 行者清兵衛
六十六部札	摂州西成郡 北野村願主重次郎
六十六部札	摂州大坂住 行□村伊兵衛
六十六部札	摂州池田住 小兵衛
六十六部札	摂州大坂住 願主常休
六十六部札	摂州大坂住 願主即心
六十六部札	摂州住吉郡南田辺村 願主五兵衛
六十六部札	摂州大坂戎嶋町 行者清兵衛
六十六部札	摂州大坂上町住 行者治兵衛
六十六部札	摂州大坂住願主(判読不能) 寛
六十六部札	摂州大坂住願主太兵衛
六十六部札	摂州大坂住行者淨□
六十六部札	西成郡大坂天満 行者教□・妙心
六十六部札	河州綿部郡(以下欠)願(以下欠)
六十六部札	泉州堺正蓮町 大和屋德兵衛
六十六部札	泉州大鳥郡界 行者清藏
六十六部札	泉州大鳥郡界 大杉村長七
六十六部札	泉州大鳥郡界 賴主祖純
六十六部札	丹州桑田郡江畑村 願主東氏丈助
六十六部札	丹波国大田郡畠村 行者道融

天明元年 丑ノ八月日	南無阿ミた仏日本巡國
(梵字)アーナク奉納大乘	奉納大乘妙典六十六部
(印)宝珠内梵字カ(梵字)	奉納大乘妙典六十六部
(梵字)キリーグ(蓮台)	奉納大乘妙典六十六部
(宝珠内梵字)キリーグ(蓮台)	奉納大乘妙典六十六部
天明八年 卯四月吉日	奉納大乘妙典六十六部
(梵字)キリーグ・サ・サク	奉納大乘妙典六十六部
(梵字)キリーグ・サ・サク	奉納大乘妙典六十六部
天明六年 丑六月吉日	奉納大乘妙典六十六部
(梵字)キリーグ(蓮台)	奉納大乘妙典六拾六部
(梵字)キリーグ(蓮台)	奉納大乘妙典六拾六部
天明六年 丑六月吉日	(如來像)奉納大乘妙典六拾六部
(梵字)キリーグ(蓮台)	(梵字)キリーグ(蓮台)
(梵字)キリーグ(蓮台)	(梵字)キリーグ(蓮台)
(梵字)ア奉納大乘妙典六拾六部	(梵字)キリーグ(蓮台)
南無阿弥陀仏天(花相)	(梵字)キリーグ(蓮台)
(梵字)キリーグ(蓮台)	奉納大乘妙典日本巡國

- 27 -



六十六部札	因州八上郡 釜口村権二良
六十六部札	因州高草郡 湖山村行者里右衛門
六十六部札	因州八東郡■國 行者長藏
六十六部札	因州八上郡今在家村願主山根多
六十六部札	因州八上郡今在家村願主山根多
六十六部札	因州八東郡諸鹿村願主宗心
六十六部札	因州高草郡菖蒲村行者了觀
六十六部札	因州八度郡(欠)久左衛門
六十六部札	伯州會見郡箕村願主文左衛門
六十六部札	伯州日野郡黒坂町行者太良兵衛
六十六部札	伯州汗入郡淀井村武介
六十六部札	伯州汗入郡淀井村了意
六十六部札	伯州久米郡大谷村行者舟越平八
六十六部札	伯州久米郡大谷村行者舟越平八
六十六部札	伯州米子町行者金道
六十六部札	伯州会見郡米子町行者喜左衛門
六十六部札	伯州与延村行者丈心
六十六部札	伯州八橋郡晚田村治左衛門
六十六部札	伯州八橋郡晚田村治左衛門
六十六部札	伯州八橋郡晚田村はる
六十六部札	伯州米子行者淨心
六十六部札	伯州河村郡長庄村平三

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
宝曆九己卯四月吉日

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
二壬午年四月吉日

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)日月清明(左)天下和順  
明和四年亥十月吉日

五年申巳二月吉日

奉納大乘妙典廻國六十六部

奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下太平(左)國土安全  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(金珠内に梵字ア)奉納經日本廻國(右)天下(左)□  
(梵字)キリーエ奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)ア奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下太平(左)國土安全  
奉納大乘妙典日本廻國(右)日月清明(左)天下和順  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(宝珠内に梵字キリーエ)奉納經日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典四國八十八所南無大師遍照金剛(右)天下和順先祖(左)國土安全  
阿弥陀如來像の中に阿弥陀仏(右)天下太平(左)國土安全  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明

419 418 417 416 415 414 413 412 411 410 409 408 407 406 405 404 403 402 401 400 399 398 397 396 395

394 393 392 391 390 389 388 387 386 385 384 383 382 381 380 379 378 377 376 375 374 373 372 371

六十六部札	芸州高田郡桂村願主藤木新藏
六十六部札	芸州広島木屋新兵衛同行五人
六十六部札	安芸国広嶋行者庄吉
六十六部札	芸州佐伯郡廿日市行者喜兵衛
六十六部札	安芸国高田郡吉田村行者齋前
六十六部札	安芸国高田郡吉田村行者齋前
六十六部札	安芸木根原村淨意撰貝
六十六部札	芸州賀茂郡造賀村如海
六十六部札	芸州賀茂郡造賀村藤十郎
六十六部札	長州美○郡行者岩永村仁助
六十六部札	長州美○郡行者岩永村仁助
六十六部札	長州美○郡行者岩永村とめ
六十六部札	長州赤間関聖心
六十六部札	長州河武郡行者多左工門
六十六部札	長州誠隨
六十六部札	長州とまとらぐんふ申行者藤盛
六十六部札	長州内(欠)行者丈(欠)
六十六部札	防州熊毛郡平生行者加目屋文士
六十六部札	防州都濃郡福川行者庄七
六十六部札	周防熊毛郡住願主玄秀
六十六部札	讚州豊田郡大野原行者清兵衛
六十六部札	讚州豊田郡大野原行者清兵衛
六十六部札	讚州大内郡白鳥村平藏

六十六部札	作州大庭郡行者伊兵衛 美坂国行者伝藏
六十六部札	作州真鷲郡後□行者助衛門
六十六部札	備前和氣郡□方行者法名□□
六十六部札	備中國後月郡笛村住田中幸助
六十六部札	備中國小田郡吉田村(欠) 印門
六十六部札	備中國小田郡走出村山(欠)
六十六部札	備日月郡門田村行者辰五郎
六十六部札	備中川上郡三沢村弥七
六十六部札	備中賀陽郡足守西□□村源四郎
六十六部札	備中國西□郡倉敷住行者久治郎
六十六部札	備中川上郡田井村永藏
六十六部札	備中國淺口郡佐方邑願主春日泥
六十六部札	備中國淺口郡連嶋大江邑住行者
六十六部札	備中國淺口郡連嶋大江村行者
六十六部札	備中國後月郡高屋村行者(欠)
六十六部札	備後國奴可郡三坂野村安心
六十六部札	備後國奴可郡三坂野村安心
六十六部札	備後小野道碇屋町行者房治郎
六十六部札	備後國御調郡田之鷗熊村行者延
六十六部札	芸州山野郡高野村行者淨念坊明

奉納神社伝閣(右)天下泰平(左)日月清明  
南無阿弥陀仏(運音)(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)日月清明  
(梵字)ア奉納醍醐密典六拾六部(右)天下太平万民豐樂(左)先祖諸尊速陞菩提  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(地藏立像)奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
(地藏立像)奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
(梵字)キリーグ奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(地藏立像)妙典日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(地藏立像)日本廻國願王(右)天下泰平(左)國土安全  
奉納日本大社順拜  
上久妙典六十六部日本廻國  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリーグ奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリーグ・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリーグ・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
(弘法大師像)奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)日月清明

奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(梵字)キリイク奉納無大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)國土安全  
(上)南無阿弥陀仏(蓮台)日本廻國(右)天下太平(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下泰平(左)國土安全  
奉納大乘妙典日本廻國杉沢山長樂寺(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリイク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下太平(左)日月清明  
(梵字)キリイク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(梵字)ア奉納大乘妙典日本廻國(右)世安樂(右)天下泰平(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本六十六部廻國(右)天下(左)太平  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリイク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)日月清明  
(經卷の中)奉納大乘妙典・南無阿彌陀仏日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(上)妙典六十六部日本廻國  
(梵字)キリイク奉納大乘妙典(右)六十六部日本廻國為期安樂後生極樂國無阿彌陀仏(右)天下泰平  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(梵字)キリイク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
(地藏立像)日本廻國(右)天下和順(左)日月清明  
奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)國土安全  
(梵字)キリイク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下泰平(左)國家安全

469 468 467 466 465 464 463 462 461 460 459 458 457 456 455 454 453 452 451 450 449 448 447 446 445

六十六部札	九州筑後國御井郡府中村乙右衛門
六十六部札	肥前國長崎行者勝三郎
六十六部札	肥前長崎□□願主吉瀬徳平
六十六部札	九州肥前國大村城下行者利左工門・そよ
六十六部札	肥州長崎行者淨閑
六十六部札	九州肥前長崎今籠町行者來善
六十六部札	九州肥前長崎今籠町行者ていしん
六十六部札	九州肥前長崎行者權右衛門・くま
六十六部札	九州肥前長崎行者伊平・同しき
六十六部札	肥前田代領神辺邑行者四十
六十六部札	九州肥前住行者次吉
六十六部札	肥前國長崎行者伊平・同しき
六十六部札	九州肥前國住人願主庄兵衛・同利代
六十六部札	長崎大井出町行者善次郎
六十六部札	肥後大草願主道水
六十六部札	肥後大草町山右平
六十六部札	肥後國熊本行者行西
六十六部札	肥後熊本城下行者磯右工門
六十六部札	肥後益城郡行者政右衛門
六十六部札	九州肥後國益城郡堅志田行者政右衛門
六十六部札	豊前宇佐郡溫見村行者金四郎
六十六部札	豊後國速見郡木付本庄村願主利作安

（梵字）キリ・ク・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國（右）天下太平（左）日月清明  
（宝珠内に梵字バクか）奉納經日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
（梵字）キリ・ク奉納大乘妙典日本廻國六十六部（右）天下太平（左）國全  
（梵字）キリ・ク奉納大乘妙典日本廻國六十六部（右）天下太平（左）  
（地藏立像）奉納大乘妙典日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
（地藏立像）奉納大乘妙典日本廻國（右）天下太平（左）  
（地藏立像）奉納大乘妙典日本廻國（右）天下太平（左）日月清明  
（地藏立像）奉納大乘妙典日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
（地藏立像）日本巡國（右）淨天（左）  
  
（地藏立像）大乘妙典  
  
奉納妙法蓮華經六拾六部日本廻國（右）天下泰平（左）日月清明  
（觀音像）奉納大乘妙典六十六部日本廻國（右）日月清明（左）天下和順  
（梵字）ア奉納經日本廻國（右）天下（左）  
奉納大乘妙典日本廻國（右）天下泰平（左）日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
（上欠）乘妙典日本大社參り  
  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
奉納大乘妙典六十六部日本廻國（右）天下和順（左）日月清明  
（地藏立像）南無阿彌陀佛

444 443 442 441 440 439 438 437 436 435 434 433 432 431 430 429 428 427 426 425 424 423 422 421 420

六十六部札	讃州大内郡 白島村平藏
六十六部札	南讃陽產行者 土肥六郎兵衛
六十六部札	南讃陽住行者 土肥六郎兵衛
六十六部札	阿州阿波郡 上喜来邑廻順 安永
六十六部札	阿州勝淨郡 行者淨心
六十六部札	阿州阿波郡伊沢村 行者繁左衛門 天明
六十六部札	阿州板野郡住吉 十河伯雅
六十六部札	阿州板野郡住吉 十河伯雅
六十六部札	予州浮□□郡□村 行者長石衛門すき
六十六部札	予州浮□□郡□ 行者長(欠)
六十六部札	予州知清村 行者吉右衛門
六十六部札	予州新居郡 立川主守平治
六十六部札	予州宇和郡 喜木村甚藏
六十六部札	予州石京村 願主豊八
六十六部札	与州大洲喜多郡 山鳥坂村行者蓮生
六十六部札	予州松山行者喜兵衛
六十六部札	予州松山新神 下竹代村行者喜門
六十六部札	予州新居郡 大保木村嘉平太
六十六部札	予州新居郡 大保木村嘉平太
六十六部札	九州筑前国福岡西皿山 願主宗真
六十六部札	筑前国柏屋郡江辺村 行者西円
六十六部札	九州筑前国福岡西皿山 願主宗真

六十六部札

豊後本筑 高橋大藏

文化三年

奉修日本廻國(右)安樂石天下(左)日月

木版

六十六部札

豊後戸次住 願主宗無

□十年 九月吉祥日

(上)納大乘妙典為延安樂

(下)キリーカ・サ・サク奉納大乘妙典六十六部日本廻國(右)天下太平(左)四海安全

奉願持諸國神社闕為延安樂(右)天下太平(左)日月清明

六十六部札

農後州大分郡曲村行者元右衛門・ミさ

木版

六十六部札

農後大分郡曲村願主喜法

経卷内に奉納大乘妙典日本廻國(右)天下太平(左)四海安全

六十六部札

九州豊後白杵 持九村行者富平

木版

六十六部札

農後戸次住 願主宗無

木版

六十六部札

農後國大分郡高田村禪心

木版

六十六部札

九州豊後連(以下欠)

木版

六十六部札

農州日田郡坂本村願主長尾兵藏

木版

六十六部札

農後州日田郡坂本村願主長尾兵藏

木版

六十六部札

九州豊後府内古国府村忠良

木版

六十六部札

日向国那賀(以下欠)願主(以下欠)

木版

六十六部札

□州雜太郡栗野江村 渡辺六次郎

木版

六十六部札

□州栗原郡位豆野新町行者長左エ門

木版

六十六部札

□□中野郡和田村行者秀道

木版

六十六部札

豐後松山 松木龍藏

木版

六十六部札

(判読不能)

木版

六十六部札

□州大住郡 四宮村 □□心

木版

六十六部札

□州月木村 願主了心房

木版

六十六部札

(欠) 願主鏡信

木版

六十六部札

(欠)

木版

六十六部札

宝暦六年子 四月(以下欠)

木版

六十六部札

明和四年亥天 三月吉祥日

木版

六十六部札

明和四年亥天 四月吉祥日

木版

六十六部札

明和五年子年 四月吉祥日

木版

六十六部札

明和六年丑天 四月吉(以下欠)

木版

六十六部札

明和六年丑天 八月吉日

木版

六十六部札

宝暦六年(以下欠)

木版

六十六部札

宝暦八□□ 二月□□

木版

六十六部札

明和六年丑年(以下欠)

木版

六十六部札

越(欠失) 行(欠失)

木版

六十六部札

(欠失)

木版

六十六部札

(判読不能)

木版

墨書

木版

墨書

木版

六十六部札（消失）

六十六部札（消失）

秋父三十四ヶ所縁起并先達御影

明和七寅年春

奉納大乘妙典經日本(以下左)(右天ト和順(左)日月清明  
(宋印觀音像か奉納大(右)下久(右久(左)日月清明

墨書

上部に文章下部に善光寺如來中心に二神仏

木版一枚物

四国八十八所七十一番弥谷寺札

鳳來寺峯藥師札

木版札

善光寺御茶湯功德目

木版札

因州沙門古鏡印施札

木版札

地藏札

木版札

弘法大師札

木版札

弘法大師像

藥師如來像

墨書

上部に三尊下部に功德目

木版札

地藏立像

木版札

而八臂仏像

木版札

弘法大師像

木版札

解題

本報告書で紹介する六十六部巡礼札は、從来ほとんど顧みられることのなかた近世の六十六部について、その具体的な行動を示す貴重な資料と言える。江戸時代の農民は、土地にしばりつけられ、移動の自由はなかったと言わってきた。しかし、お伊勢参りや西国三十三カ所・四国八十八カ所巡りなど、庶民の旅が日常的に行われていたことは衆知のことである。その旅の一形態として、日本全国六十六カ国の主要な神社仏閣に法華経を奉納する六十六部の廻國がある。六十六部の廻國は、各地に残る廻國塔からも知られていたが、石造物以外には史料が乏しく、各地域で個別に研究がなされてきた。近年、小嶋博巳氏をはじめとして、広い視野からの六十六部研究が進みつつあるが、寡聞にして本報告書に掲載したような大量の六十六部巡礼札の存在を他に知らない。したがって、その資料的価値については、今後多くの資料を参考して、さらに研究を進める必要があるが、とりあえず資料の存在を報告することにより、六十六部研究の一助としたいと考える。

1 村田正次氏寄贈六十六部巡礼札

平成二年（一九九〇）、鳥取県八頭郡郡家町久能寺の村田正次宅の天井裏から、一〇個のわらびとに入った護符類が改築の際に発見され、その内の一つに、六十六部巡礼札がまとめて納められていた。その他のも多く、村田氏は保存状態の良いものだけを残し、他は焼却した。その後、村田氏から当館に連絡があり、調査の上寄贈いただいた。したがって、この他にも同種の札が含まれていたと考えられるが、資料の全貌は

2 山縣國男氏寄贈六十六部巡礼札

平成八年（一九九六）に、鳥取県八頭郡河原町今在家の山縣國男宅の

知ることができない。なお、村田氏からはその他に、文政二年の「四國納経帳」や護符類も寄贈を受けている。

村田家の過去帳によれば、村田家は正次氏で一一代目を数え、初代は元禄期に没している。村田家は代々久能寺の現在地に住んでいたようであるが、村莊屋などの役人を務めていたといふ伝承はない。村田家の家屋は、明治五年（一八七二）に建築されたといい、護符類もその際に納められたと考えられる。したがつて、資料の年代的下限もこの頃といえよう。本報告書に掲載した三件の資料に共通するが、鳥取県内では、家を新築する際に、護符をつとに納めて天井裏に置くと、家が繁盛するという言い伝えがあり、その言い伝えに基づいて護符が納められたと考えられる。

村田家のある八頭郡郡家町久能寺（旧因幡國八上郡久能寺村）は、八東川中流の右岸に位置し、川を隔てて在郷町とも言える船岡と接している。戸数は、江戸時代寛政年間の成立と考えられる『因幡志』では六三戸、文久三年には八〇戸であった。久能寺は陶器用の良質の土を産し、近世から現在まで「因久焼」あるいは「因久山焼」と呼ばれる焼き物の産地である。久能寺周辺の主要な街道は、鳥取から若桜を経て但馬国に至る若桜往来があり、久能寺はその街道から分岐して船岡に通じる道沿いに立地しているが、宿場的な機能ではなく、往来もさほど賑やかであったとは考えられない。本資料は、村田家が六十六部聖を宿泊させた際に、六十六部たちが残していくものと考えられるが、六十六部に関する具体的な伝承は伝わっていない。

天井裏から発見された資料で、やはりわらづとに収められていた。山縣氏は、六十六部関係の護符を区分して保存、平成一〇年三月に当館に寄贈いただいた。

山縣家のある八頭郡河原町今在家（旧因幡国八上郡今在家村）は、千代川と八東川の合流点付近に位置する。戸数は、「因幡志」で四五戸、文久三年には三六戸の村である。鳥取から智頭を経て上方・美作に通じる街道（智頭往来）と、鳥取から若桜を経て但馬に通じる街道（若桜往来）の二つの主要な街道の間にあり、両街道を結ぶ八東川左岸の道路に沿う農業集落である。

山縣家は、村内でも上層に位置する農民で、同家の天保頃の夫人は非常に信心深かつたと伝えられる。この夫人を始めとする同家の宗教的雰囲気から、同家が六十六部に宿を提供したものと考えられる。

### 3 鹿野町河内A家六十六部巡礼札

平成一〇年三月に当館に寄贈いただいた資料である。氏名を公表しないでほしいとの意向があり、寄贈者名は伏せさせていただく。本資料も、他の二家と同様、家屋の大井裏から発見された資料で、寄贈者が六十六部関係の護符を抜き出した後に、当館に持参いただいた。

A家のある氣高郡鹿野町河内（旧因幡国氣多郡河内村）は、氣高郡の南西端、河内川のつくる谷の最も上流に位置する山間の集落で、戸数は「因幡志」で二二〇戸、文久三年には五六戸である。炭焼きや紙漉きを主産業とした山村であるが、伯耆との国境の村であり、峠越えすれば、三徳山三仏寺に至る。この峠道の交通量は、海岸沿いを通る山陰道と比較すれば少なかつたと考えられるが、三徳山に参詣する人々の往来が盛んであったと考えられる。A家に大量の六十六部巡礼札が残されたのも、

する。その他には、「南無阿弥陀仏」の名号を記すものや、地蔵・觀音等の像を描くものがある。

ここで報告する三家とも、発見された護符類のほとんどは失われてしまり、現存する資料はその一部であるが、六十六部巡礼札については、作為的な取捨選択はなされていないため、現存する資料からおおよその傾向を推測しても大きな誤りはないと考えられる。

まず、六十六部の出身地が記載された札について、その国別の枚数を表にしたのが表2である。なお、同じ六十六部が複数の札を残している場合があるが、札ごとに一点として数えた。

この表を見ると、日本全国から六十六部が三家を訪れていることがわかる。家ごとにその傾向を見ると、村田家・山縣家は、ともに地元因幡が最も多く、とりわけ山縣家ではその比率が高い。これは、両家がともに脇街道に位置し、他国の旅人が通行することが少ない村にあつたためかと推測される。一方A家では、最も多いのは武藏の六七枚、次いで摂津の二七枚と地元因幡の二三枚を上回っている。それに次いで山城が一八枚と多く、江戸（武藏）・大坂（摂津）・京都（山城）の三都からの六十六部が多かったことを物語っている。その他の国は、国ごとに多少はあるものの、ほとんどの国の名が見える。六十六部の廻國は、限られた一部の地域の現象ではなく、全国的な現象であつたことがわかる。ただ、特徴的なのは、薩摩が一枚の札も含まれていないことで、肥前・肥後の札がかなり存在するのに對して特徴的である。六十六部聖の多少は、その支配領主によつて影響があるものと思われる。

次いで、年記が記載された札について、年代毎の枚数を表にしたのが表3である。村田家・山縣家では、年記のある札は極めて少なく、ともに二枚しかない。一方A家では、全体の三割近く一四四枚の札に年記が

三徳山への参詣の道筋として同家に宿泊する六十六部が多かつたためと考えられる。

A家も他の二家と同様に、村内上層の農民であったようで、六十六部に関する伝承は失われているが、おそらく信心深い家人によって六十六部の接待が行われたものと考えられる。

### 4 資料の特色

三家に残されていた六十六部巡礼札は、各家が六十六部を宿泊させた際には、六十六部が残していくものと考えられる。六十六部を宿泊させることは、六十六部として全国を廻るのと同じ功徳があるものと考えられたよう（宿供養）、三家とも当時の当主がその功徳を得るために六部の宿を務めたものと考えられる。

目録に掲載した六十六部巡礼札は、ごく一部を除き、縦二八センチメートル前後、横七センチメートル前後の和紙である。木版で刷られたものと、筆で墨書きされたものがあり、その割合は表1のとおりである。三家とも木版の方が多く、七〇パーセント程度を占める。中央に「奉納大乘妙典六十六部日本廻國」、その左右に「天下泰平／日月清明」といった文言を記し、その下に六十六部の出身地と名前が記されているのが通例である。この形は、路傍や墓地に建てられた廻國塔の銘文と共通

表1 六十六部巡礼札の木版・墨書き別枚数

	村田家	山縣家	A家	総計
木版 (内人名墨書き)	101(67%) (31)	133(71%) (31)	396(76%) (63)	630(73%) (125)
墨書き	49(33%)	55(29%)	125(24%)	229(27%)
総計	150	188	521	859

表2 六十六部巡礼札の国別点数

国名	村田家	山縣家	A家	計													
奥羽野々陸	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	4
陸	5	2	1	9	1	1	2	2	3	5	10	3	2	1	3	5	
羽野	14	8	6	6	13	14	11	3	52	3	2	2	9	1	4	6	
野	2	1	6	4	1	1	2	2	9	1	4	6	6	3	5	10	
陸	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
下	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
常	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
下	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
上	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
安	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
武	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
相	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
伊	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
甲	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
信	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
駿	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
遠	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
三	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
美	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
飛	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
尾	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	
越	8	2	1	6	4	1	1	3	4	1	3	6	4	1	1	3	
能	5	2	1	9	1	1	2	2	2	9	1	4	6	6	3	5	

あり、他の二家と大きく傾向が異なっている。記載された年代を見ると、最も古いものは寛延四年で、最も新しいものは文化八年である。しかし、一七九〇年代以降はほとんどなく、一八世紀後半がほとんどである。年記のある札の量が、家によって大きく異なることについては、一つの仮説として、各家の札の中心となる年代の時代差が想定されよう。A家の札からわかるように、一九世紀代の年記を持つ札は極めて少ない。六十六部の廻国自体は一九世紀に入つても存続しているとすれば、一九世紀の六十六部たちは年記を記すことが少なくなったものと考えられる。したがって、年記を持つ札が多いA家では、札の時代的中心は一八世紀後半にあり、年記のある札の少ない村田家・山縣家では、その中心は一

九世紀にあるといえるかもしない。ただ、村田家・山縣家の札の中に最も、一八世紀後半の年号を持つものがあり、さらに多くの比較材料が必要であろう。

個々の札については、特徴的なものを次頁以下に掲載した。札から窺える六十六部の姿はさまざまである。女性の六十六部も少なからず存在し、夫婦あるいは家族と考えられる男女が同じ札を使用している例もある。記載された名前には、僧名のもの、俗名のもの、それぞれがあり、一律でない。このように多様な姿の六十六部たちだが、彼らが特定の家に宿泊し、大量の札を残していることは、旅の途中で知り合った六十六部同士が、情報を交換していたものと考えられる。

以上、資料の特色を簡単に記したが、これららの巡礼札は、改めて日本の近世社会の多様性を教えてくれる。ごくありふれた農村の中に、日本全国から旅人が訪れている。そこでは当然、地元の住民との交流が生まれ、日本各地のさまざまな情報が話題となつたであろう。また、旅に出た六十六部自身は、各地の様子を実際に見聞したわけで、帰国の後はその見聞を周囲に話していたに違いない。六十六部巡礼札は、そのような交流のありさまをイメージさせてくれる興味深い資料である。

表3 年記のある札の年別点数

西暦(年号)	村田家	山縣家	A家	西暦(年号)	村田家	山縣家	A家
1751(宝暦1)			1	1781(天明1)			9
52(2)				82(2)			6
53(3)				83(3)			11
54(4)			2	84(4)			5
55(5)			3	85(5)			8
56(6)			8	86(6)			10
57(7)			5	87(7)			4
58(8)			5	88(8)			4
59(9)			5	89(寛政1)			2
1760(10)			3	1790(2)			1
61(11)			1	91(3)			1
62(12)			2	92(4)			1
63(13)			1	93(5)			1
64(明和1)			3	94(6)			1
65(2)			2	95(7)			1
66(3)			6	96(8)			1
67(4)			3	97(9)			1
68(5)			5	98(10)			1
69(6)			5	99(11)			1
1770(7)			2	1800(12)			1
71(8)			2	01(享和1)			1
72(安永1)			2	02(2)			1
73(2)				03(3)			1
74(3)				04(文化1)			1
75(4)				05(2)			1
76(5)			1	06(3)			1
77(6)			1	07(4)			1
78(7)			2	08(5)			1
79(8)			1	09(6)			1
1780(9)			1	1810(7)			1
不 明			7	合 計	2	2	144



## あとがき

本報告書では、鳥取県内の三家から御寄贈いただいた六十六部巡礼札を報告・紹介した。近世における六十六部の研究は、全国各地の廻国塔を素材に進められているが、その性格上、全国的な集成は困難である。しかし、近年六十六部への関心が高まりつつあり、研究も蓄積されつつある。そのような研究の進展の一助となればと、本報告書を作成した次第である。

寄贈から本書の刊行に至る期間が短く、本格的な検討は今後の課題である。全国から、関連する情報の提供をお願いする次第である。

なお、目録の作成および本報告書の執筆は、学芸課人文係学芸員坂本敬司が行つた。

平成九年度

資料調査報告書 第二十五集

——六十六部巡礼札——

平成十年三月三十一日 発行

鳥取県立博物館  
鳥取市東町三丁目一二四  
電話〇八五七二三六一八〇四二

